

# 広報 たかのす

平成14年  
かなづき  
神無月



<http://www.kumagera.ne.jp/takanosu>

## TAKANOSU

### 平成14年度敬老式から (沢口地区)

9月15日の敬老の日に敬老式が鷹巣地区と青山荘を除く、6箇所で開催されました。敬老式では米寿の方に記念品が贈られ、その後の懇親会では婦人会の多彩な芸能の披露に、参加された方は愉快で楽しい時を過ごされました。

2002



カメラスケッチ

# 敬老の日



岩川町長から褒賞状の贈呈（鷹巣）



最後は会場をはらでわかつた踊りです（坊沢）



楽しく談笑（栄）



七日市保育園児によるハム太郎ダンス（七日市）



「まず、いっぱい」「おっとと」（七座）



皆さんの健康と長寿に乾杯です（綴子）



婦人会の工夫を凝らした出し物に拍手！（鷹巣）



ズンドコ節を披ろう（綴子）



愉快的姿と踊りで盛り上げます（七座）



歌に踊りの多彩な芸能に笑いの渦（沢口）



出し物も多く、大爆笑（坊沢）

# 行政報告

平成14年9月定例議会は、9月9日から20日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、提出議案についての大概質疑が行われ、11日・12日の2日間にわたって一般質問、17日からは各常任委員会で付託議案等を審議し、20日に人事案件の追加議案等を審議し閉会しました。

今号と次号の2回にわたって、9月定例議会の行政報告と補正予算の概要についてお知らせします。

## 総務課関係

8月1日と2日の2日間、職員の職業性疾病の防止、健康状態の維持・確保のため、健康診断を実施しました。

9月1日北野球場において、町民が一同に集い町民バーベキュー交流会が約2、300名の参加により開催しました。

## まちづくり政策課関係

6月29日、第3回鷹つ子スコーレン開設準備委員会が町内のホテルで開催され、基本的な理念を検討したほか、町内の障害者団体や育成会の代表者が出席し、町の現状等について説明しました。

調査や活用方法を検討し、地域新エネルギービジョンを策定するため、委員9名を委嘱、委員長には、高島勲秋田大学工学資源学部教授となり、策定委員会を開催しました。

7月24日から8月4日まで町民8名、事務局2名参加し、鷹巣町海外視察研修が行われました。一行は、デンマークのエグモントホイスコーレンなどを視察し、寮での共同生活などの体験をしました。

8月10日・11日、町内のホテルで鷹巣町未来情報委員会が開催され、研修報告や町の産業等についての意見交換や町内現地研修を行いました。

8月8日、風力や太陽光発電など新エネルギーの賦存量

8月21日、綴子地区地域づくり予算ワーキンググループの全体会が開催され、提案のあった綴子小学校通学路防護柵設置や羽州街道案内表示整

備など地域課題解決策について話し合われました。

8月25日、七日市地区地域づくり予算ワーキンググループ

## 税務課関係

平成14年度町税の課税状況は、町民税が納税義務者数8981人、当初調定額5億1068万8千円、固定資産税は納税義務者数9407人、

当初調定額9億7235万1千円、軽自動車税が課税台数8557台、当初調定額3317万9千円となっています。

## 住民サービス課関係

7月7日、米代川河川敷で町消防訓練大会を開催、消防団各分団、婦人消防協力隊外関係者総勢約350人が参加し、ポンプ車操法等、日頃の訓練の成果を競い合いました。

また7月28日、比内町で大館市北秋田支部訓練大会が開催され、町からは第3・第4・第7分団が出場し、日頃の訓練の成果を発揮しました。

8月1日から10日間、「夏の交通安全県民総ぐるみ運動」が実施され、8月7日、大太鼓の館駐車場で、交通安全協会・交通安全母の会などがド

ライバーにパンフレットや冷たい飲み物を手渡し、無事故運転を呼びかけました。

6月11日「第27回鷹巣町交通安全子ども自転車大会」が開催され、個人、団体ともに竜森小学校が優勝、全県大会でも上位を独占、8月上旬に全国大会に出場しました。

8月4日早朝、1時間最大57ミリ、総雨量127ミリの集中豪雨で町内各所で土砂崩や増水の災害が発生、土砂災害、低い土地の浸水等が懸念された地区には各分団に出動を要請し警戒に当りました。

## 福祉保健サービス課関係

6月25日〜27日までの3日間、ファルコンで「たかのす福祉塾」第2弾痴呆性高齢者

編が、全国各地から110人、多くの町民も参加して開催しました。



7月3日「第52回社会を明るくする運動」がたかのす風土館駐車場で、町内小・中・高校生など約400人が参加して開催しました。

#### 7月末の要介護（要支援）

認定者数は、要支援が74人、要介護1が235人、要介護2が200人、要介護3が148人、要介護4が138人、要介護5が148人で、合計943人となっています。

第2期介護保険事業計画策定に向けて、7月31日に「介護保険事業計画をつくる会」が開催されました。今後でも

できるだけ多くの町民の意見を取り入れ、介護サービスの内容や介護保険料の見直しのための検討を進めます。

「サポートハウスたかのす」は、8月26日現在、居住部門で9名入居しています。

敬老式は、9月8日に鷹巣10日に青山荘、15日に七座・坊沢・綴子・栄・沢口・七日市の各地区で開催され、75歳以上の方々2815人が対象となっています。

## 農林課関係

水稲関係では、8月上旬の長雨による影響で、平年より生育が緩慢に推移し、8月15

児童保育は、児童館のない中央小・南小学区で実施を予定していますが、7月23日から8月25日間の夏休みに、南小学校の児童クラブに51人、中央小学校の児童クラブには26人、児童クラブ厚生員のもと異年齢児や地域の方々との交流を図りました。

来年度からは、身体・精神・知的の三障害の中心業務を町が担うことになり、新たな障害者福祉計画を策定するための調査を7月1日から1カ月間行いました。

母子家庭等を対象とした児童扶養手当及び特別児童扶養手当の現況調査で、児童扶養手当131人、特別児童扶養手当20人の申請並びに更新の手続きが完了しています。

3年に一度開催している鷹巣町戦没者追悼式が、8月28日に中央公民館で行われ、遺族ら約180人が出席して開催されました。

今年度の各種集団健診（検診）は、7月1日から9月9日まで実施されています。

日現在の状況がやや不良のため、農事情報等を発行し適正管理の周知徹底に努めています。

す。

7月末現在の青果物の出荷状況は、生産量では前年同月比で133・3%と上回り、販売額は4548万円と前年同月比で74・7%と大幅に上回っています。

県営担い手育成基盤整備事業は、8月下旬「樺木田地区」の整地工25haが完成し、面工事全体の進捗率は25%で、現在、地力増進作物工小麦の播種作業に入っています。

8月4日発生の集中豪雨で農地54箇所、農業施設47箇所、林道施設5路線8箇所の被害

## 商工観光課関係

大館能代空港の5月から7月までの利用者は、東京便2万8248人、大阪便1万5122人となっています。

中小企業振興資金（マル鷹）の利用状況は、7月末現在114件、2億6633万6千円となっています。

第11回目の米代川花火大会は7月13日に開催され、今年は、各企業のほか一般町民からも協賛金を募り入場料は無料としました。

「大太鼓の館」入館促進策として、東北三大祭り期間中の8月4日、5日、大太鼓の

を受け、10月下旬の災害査定・申請に向け作業中です。

流域森林整備事業は、下刈り業務委託7・7haが8月上旬までに完了しています。

国の5カ年事業、森林整備地域活動支援交付金制度は、約4千世帯の山林所有者を対象に9会場で説明会を開催、280名の参加がありました。

熊による農作物の被害は、8月下旬まで6箇所の被害があり、鷹巣猟友会、鷹巣警察署、自治会等の協力を得ながら人身事故防止と農作物の被害防止に努めています。

実演を行いました。

第8回となる「大響祭2002」が8月11日、大館能代空港周辺ふれあい緑地野外ステージで行われ、あいにくの天気にも拘わらず2000人の観客でありました。

第46回町民盆踊り大会は8月14日、15日の2日間銀座通りで開催され、仮装した踊り手や帰省客等、多くの町民の参加で賑わいました。

湯ノ岱温泉の4月から7月末の利用者は1万1103人となっています。

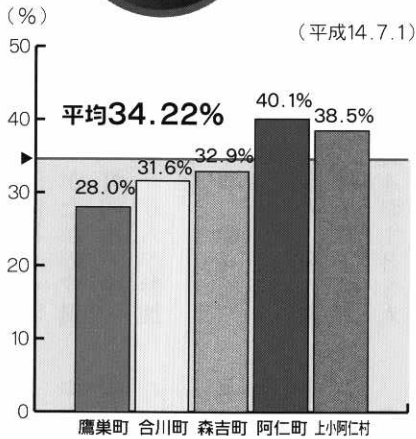
# 合併ケース検討委員会調査報告

シリーズ  
その3

前号に引き続いて、「鷹巣阿仁広域市」の構成5町村の各行政分野において現状を調査した項目についてお知らせいたします。

調査報告はシリーズとしては今号をもって終了しますが、今後も適時情報提供してまいります。

## 高齢化率

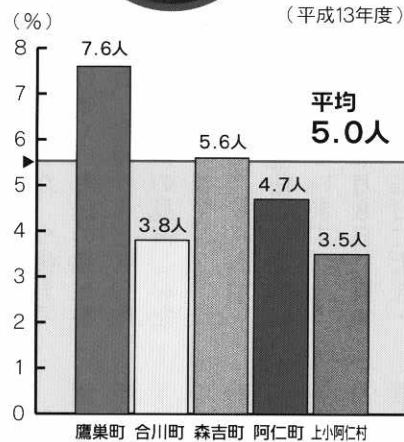


高齢化率：65歳以上の人口を総人口で割ったものです。

高齢化率の高い順では阿仁町40.1%、上小阿仁村38.5%、森吉町32.9%などとなっています。

高齢化率は各町村とも年々上昇してきています。

## 出生率

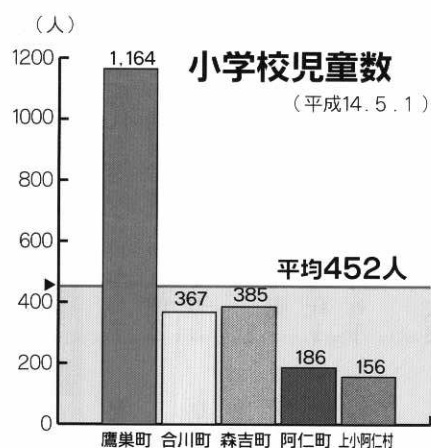
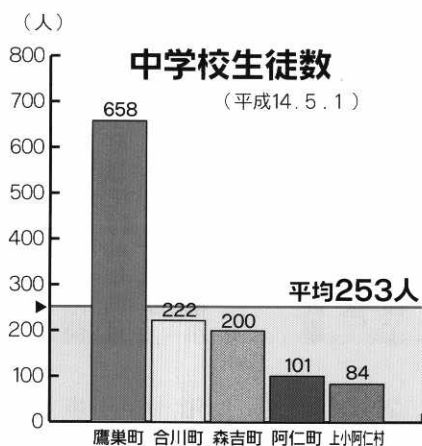


出生率：1年間の出生数を、千人当たりの人口で割ったものです。

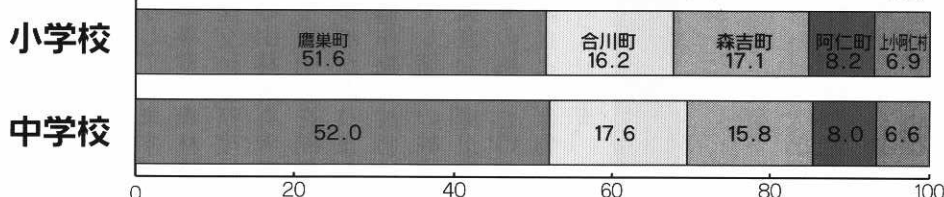
出生率の高い順では鷹巣町7.6人、森吉町5.6人、阿仁町4.7人などとなっています。

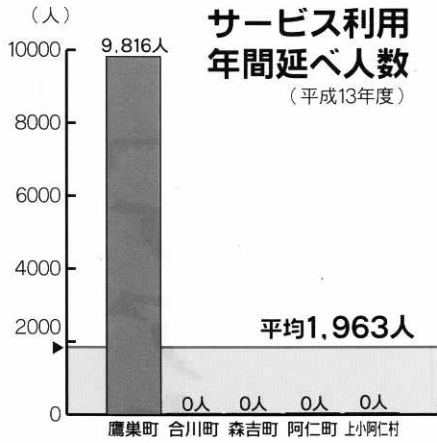
出生率は各町村とも年々下降してきており、このことは地域を担う人材が減少することになります。

## 生徒数



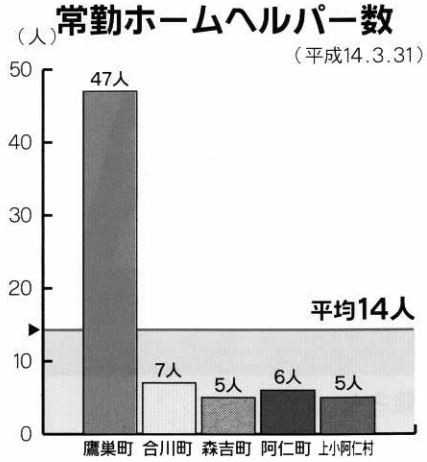
児童・生徒数の5カ町村で占める割合 (平成14.5.1) (%)





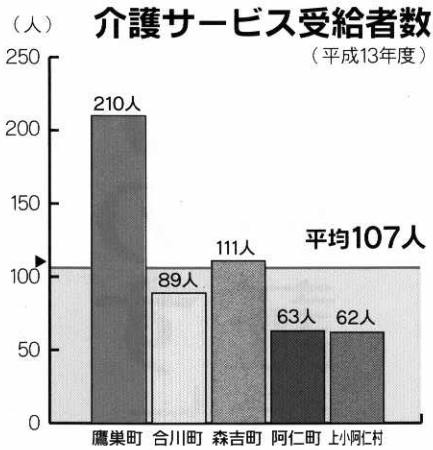
24時間訪問サービス

在宅を支える最重要介護サービスに位置づけられる24時間訪問サービスの利用実績は、鷹巣町だけしかありません。



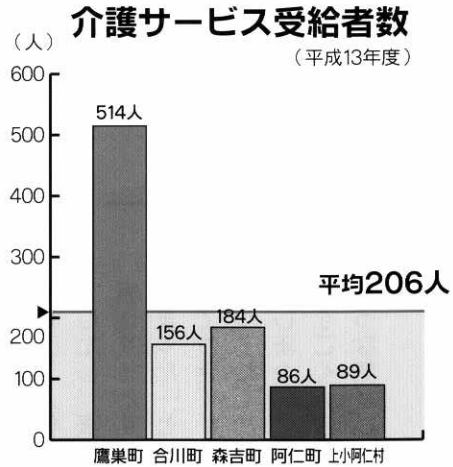
ホームヘルパー

ホームヘルパーの数は、居宅介護サービスのバロメーターとなる数字です。鷹巣町が47人、合川町が7人です



施設介護サービス

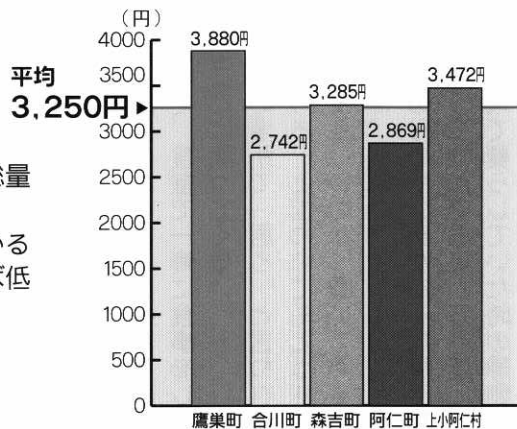
施設介護サービスの受給者は鷹巣町210人、森吉町111人、合川町89人となっています。



居宅介護サービス

居宅介護サービスの受給者は、鷹巣町514人、森吉町184人、合川町156人です

第1号被保険者介護保険料基準額月額 (平成13年度)



介護保険料 (65歳以上)

介護保険料は、利用できる介護サービスの総量によって決まるものです。

利用できる介護サービスが多く準備されているところでは介護保険料は高くなり、少なければ低くなります。

『福祉のまちづくり』ワーキンググループ10周年記念

# 「ケアタウンたかのす」と

## 4人の証言

当時、どこで死んでいるかというテーマに基づくと、日本では圧倒的に病院が多い、施設などを含めると8割か9割の方は、自宅を離れ、施設で人生を閉じています。

### 日本の住まい

#### 新しい住環境「施設」

日本の住まいの伝統や文化や歴史の中には存在しなかった、新しい類型の“施設”。

たとえば、ケアタウンたかのすと同じ時期にできた建物の痴呆専門棟。右と左に4人部屋があつて、そこにベッドがむぎ出しに並んでいて、部屋にいる時以外はホールの中で過ごすことが前提になっていて、食事のたびにあるいはお風呂のたびにこの棟から連れて行かれて、食堂で一斉に食事をして、またここに戻ってくる。

この場所で「居ろ」と言われても、「生活しろ」と言われてもどうやって生活したらいいのか。置いてある家具と例えば、病院の待合室にあるような背当てのないベンチがあるだけです。このように季節感も感じられず、ここには地域で暮らしていた時の縁側とか台所とか土間とか床の間とか庭先の盆栽の棚とか、洗濯物を乾かす竿とか、何も無いわけです。

### 暮らす手立てがないから問題行動へ環境が間違っているのでは

このようにここで暮らす手立てがな

8月18日、19日の2日間にわたり、ファルコンを会場として、『福祉のまちづくり』ワーキンググループたかのす福祉塾番外編「ケアタウンたかのす」と4人の証言“が開催されました。今号ではその一部を抜粋し紹介します。

月の間を置いてお見舞いに伺ったのですが、その方は、僕の目からはほとんど同一人物だとは思えないくらいに変わっていました。最初の反応は、「ここで何をされたのだろう」と思いました。骨折で入院されたわけですが、その時は、入れ歯も入れられていませんでしたし、表情も無くなっていました。表現するとすれば「生命力がしぼんでしまった」としか表現できません。地域で生きていたあの方が、この施設に入ってわずか数カ月でこんなに変わってしまった。これは何なのだろうとも、のすごく大きな問いをつき付けられたような気がしました。

地域で暮らしたいという共通の願い

その後、スウェーデンに渡り研究することになりましたが、地域で暮らしていきたいというのは日本でもスウェーデンでも、どこも同じでした。

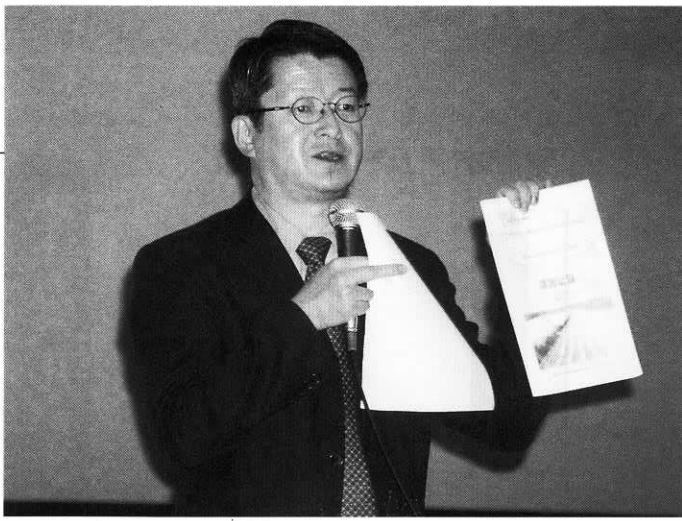
### 講演

『私の『個室』への  
こだわり』  
講師 外山 義さん  
聞き手 岩川 徹  
18日(日) 15時〜17時

「どうしてだろう?」  
命がしほんだような姿に……  
何かされたのだろうか?

私をつき動かしている問いがありま  
す。知り合いで趣味でテニスを教えて  
いる人がいたのですが、転倒して骨折  
し入院されました。その後、わずか数カ

●講演する外山義さん







●4人の講師からケアタウンにピアノの目録の贈呈がありました

いということとはなんらかの問題行動につながっていくと思います。自分らしい生活をしようと思ってもできない。介護者の目から見ると問題行動、そういう見方をします。でも、それはここで暮らす手立てが無いからなんです。そもそも環境が間違っているわけです。

### 新型の特養の全室個室 ユニットケアの実証データ

岐阜県飛騨古川というところにある県立特別養護老人ホーム「飛騨寿楽苑」での実証データです。

2階建てで、6人部屋が1階、2階重なって80人の一般棟と呼ばれているところでお年寄りが生活しています。こういう中で、お年寄りは6人部屋の部屋の中か、端部の食堂に使われている娯楽室かのどちらかにしか居場所が無い、そういう状況でした。

### 同居部屋の「二拍子の生活」

ベッドの間の見えないガラスの壁  
たったの2回の会話さえもない現状

そこで調査してわかったことは、一日のうち6分の5ベッドの上にいるという、共用室とベッドを行き来する二拍子の生活をしていることでした。

そして、朝7時〜夜7時までの12時間の間、同室の方々の間で交わされた会話は、10分の7の部屋で1回ぐらいしか会話がなかったのです。どう考えても、「おはよう」「おやすみ」を言っ

たとしても2回、実際はそれさえない。しかも、そのうち自分のものがなくなるとかトラブルによるものがあります。まるで、ベッドの間に見えないガラスの壁があるように、お互いが存在しないかのように生活している現状でした。

### 個室化してどうであったか 部屋から外へ、家族も訪問、 食事、会話、などいろいろプラス効果

それが個室化した場合はどうなるのか。閉じこもりがちになるという言説があるが実際は、まったく逆になった。家族の訪問も増え、入れ歯も自分の部屋で洗うようになったりします。食事改善、リビングまたはサブリビングでの食事にも変わった。そして、みなさん食欲もでて、残飯の量も減りました。食事中、介助されている方同士の会話がでてきた。表情がよくなりました。声がないかと思っていた人からも声が出るようになりました。ポータブルを使うと隣の人が起きるので、オムツであつた方が自分でトイレに行くようになりまし。などたくさん良い結果が得られました。

### 個室で介護者の負担が増える？ 小規模ケアで前より減る移動量

個室化して、床面積が増えれば、介護にあたる人の労働負担がおおきいのではといわれるが、介護量は増えていない。建替え後、いったんは増えるものの、一年後の小規模ケアが行われた

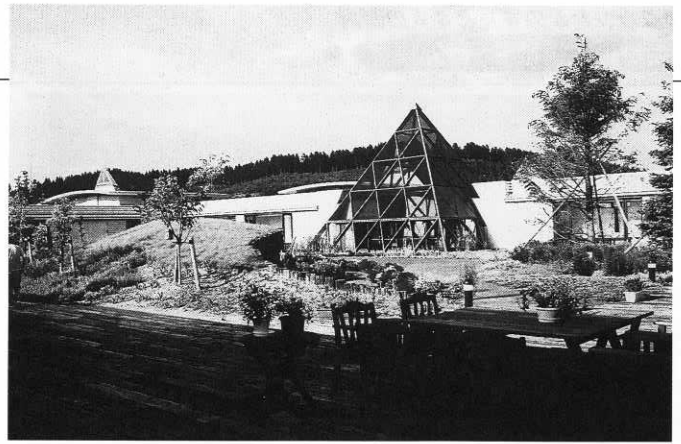
あとでは以前よりも減っています。

重度の人には個室は要らないのでは？  
安眠ができてこそ、安心につながる

このような問いかけがありました。自分たちでも良く眠れなかったりすると朝すぐ気分が悪いし、朝だけではなくて、午前中くらいずっと不機嫌であつたりします。人間にとって睡眠覚醒のリズム、これをサーカディアンリズムといいます。これは基本的な生理的なベースです。こう考えていくと、例えば4人部屋で同室者がポータブルトイレを使ったり、いびきがあつたり、職員が入ってきたりで眠りが今まで分断していたわけです。これは、要介護度が高いとか低いとかは関係ありません。むしろ、要介護度が重い人の方が深刻です。

### ケアタウンたかのすの設計 在宅の中核施設としての要件

あくまでもケアタウンは、24時間の巡回型ヘルパー派遣で、出来るだけ地域に住み残って暮らしていく、それを支える中核の拠点施設である。老人保健施設と短期入所施設の組合せになっています。そこから求められてくる空間要件は何かという時に、利用者であるお年寄りは、繰り返し入ったりたりで何度もケアタウンを利用することになります。



## 環境の変化でシヨックを

### 受けられないように様ざまに工夫

まず第一番目の要件は、トランスファーシヨック。環境の変化によるシヨックをどこまで小さく出来るかということになります。そこで、ケアタウンは3つのことを前提にしたわけです。

### シヨックを少なく、8人の集団へ

一つは、50人とか30人とかの大きな集団にいきなり投げ込まれる。これは非常に大きなシヨックです。そうではなくて8人の輪の中に移ってくる。そういう意味では小規模で生活する単位をつくる。これは後にユニットといわれるようになってきています。

### 自分の部屋を再現、生活がリハビリ

それが一つと、それからご自宅で暮らしているお部屋をそのまま持つてきてもらえばいいのではないかと。居室はトイレを合わせて20㎡。自宅と言えば、6帖が10㎡、8帖が13㎡ですから、トイレを入れてもほとんどの方が、自宅で暮らしている時のお部屋をそのままつぼり、このケアタウンに持ってきていただける。そういうスタンダードです。

2つめのテーマは、生活を通して残留機能を活性化していこうということです。機能訓練の代わりにキッチン付のリビングがある。生活そのものがリハビリである。ということを実現化するというのがテーマでした。

それから3つめは、自分の環境を自分の心身の状態や好みに応じてコントロールできるようなデザインを試みました。まず、例えばユニット単位での食事の場だけではなく、ユニットを超えて食事をする場。さらに地域の方も混じって来られたり、バーティーなどの晴れの場としてレストランがあったり、さらに居酒屋風のカウンターのあり、「スコール」と今呼ばれているようですが、そのような場があったり、自分が選択できる生活の場を用意しています。居室の障子を開けたり閉めたりも、自分で一人になりたかったり、人とつながっていたかったり、気持ちコントロールすることが出来ます。このように、これが今まで3点。

### ピラミッドの広場にこめられた想い

自分の居所が分かるように・・・  
ベットでも雷鳴や雪の降る自然を感じられる時を過ごせるように・・・

後の2点の一つは、全部平屋で、ユニットが展開していますから、一番難しいのは自分の居場所が解らなくなってしまう危険性があります。そこで、自分の居場所を見失わないデザインと、自分のことを心がけました。その象徴が、ピラミッドです。中庭の回廊にできてもらえばどこからでもこのピラミッドが視野に入ってきて、自分の居場所を定位することが出来ます。もう一つ、このピラミッドにかけた願いは、最後ベッド上から起き上がることが出来な

くなってしまうと、雪や、夜空の星とかそういう自然に包まれて人生を歩んできた方が、最後、人生の今際の際になっても自分の体の上から降りかかってくる雪を感じたり、稲妻が走るのを感じとったり、星のきらめきを感じたりすることができるよう、このピラミッドにベッドのままできて、自然の移り行きを感じてもらいたいという願いもこもっています。

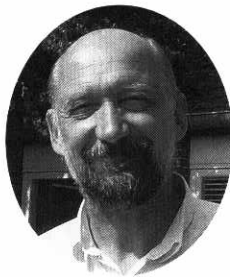
### 使い手たちがつくりあげていく あまり作り込み過ぎず、いろいろな 使い方ができるように設計

最後は、住民の方たちが計画のプロセスに参画し、関わって来られたケアタウンですから、使い手がつくりあげていくというのを支援することを考え、あまり作り込み過ぎずに、後からいろいろな使い方ができるようにということを中心に心がけました。作り付けの家具を減らし、ご自身の家具によって部屋の中の空間が変化出来るようにそういう余白をたくさん残して、でもベーシックなレベルを高くしたデザインです。最後にまとめの言葉として、一言でいえば、主人公を大切にして、主人公を中心に据えたデザインとかケアや介護のあり方ということになります。このことは、岩川さんがずっと進めてこられたようとしてきた、主人公を中心とした町政、町のあり方ともつながってくると思います。どうもご静聴ありがとうございました。

# たかのす福祉塾のご案内

## 第三弾『障害者福祉編』 10/9日(水)~11日(金)の3日間

障害を持つ人々を取り巻く環境は、誤解や偏見に満ち溢れ、まだ、多くの人々が「障害者は収容施設に居るのが当たり前」と思われています。今回、たかのす福祉塾では「障害を持つ人を含むすべての人が安心して普通に暮らせるまち」の実現を目指して、『障害者福祉編』を開催します。町民の方は**参加無料**です。多くのおみなさまのご参加をお待ちしています。



講師  
オーレ・ラウツさん



講師  
イエンス・ボークさん



講師  
ソニヤ・ミケルセンさん

■ **9日(水)** 会場 **ニューグランドホテル松鶴**  
17:30 開会セレモニー及び講師・主催者・町外参加者による交流会  
※9日は町外からの参加者に限られます

■ **10日(木)** 会場 **鷹巣阿仁広域交流センター**  
9:00 講演『障害者への無限の連帯感』  
ーわがエグモント・ホイスコーレンの46年ー  
講師 デンマーク・エグモント・ホイスコーレン校長  
オーレ・ラウツ さん  
通訳 片岡 豊 さん  
聞き手 大熊 一夫 塾長

11:00 講演『地域で暮すための仕掛け』  
ー障害者福祉政策の半分は住宅政策なりー  
講師 デンマーク・エグモント・ホイスコーレン学生OB会長  
イエンス・ボーク さん  
通訳 片岡 豊 さん  
聞き手 大熊 一夫 塾長

13:00 講演『施設から地域へ』  
ーこの30年間のデンマーク医療福祉政策の流れー  
講師 デンマーク・元保健大臣・エグモント・ホイスコーレン理事長  
ソニヤ・ミケルセン さん  
通訳 片岡 豊 さん  
聞き手 大熊 一夫 塾長

16:00 講演『脱施設、そして、ふつうの暮らし』  
ー新障害者プラン・支援費制度・自治体の役割ー  
講師 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課  
障害福祉専門官 大塚 晃 さん

■ **11日(金)** 会場 **鷹巣阿仁広域交流センター**

10:00 パネルディスカッション『障害があっても街で暮らす』  
ーパイオニアたちの証言ー  
パネリスト DPI(障害者インターナショナル)日本会議副議長  
平野 みどり さん  
社会福祉法人訪問の家理事長  
日浦 美智江 さん  
NPO大阪精神医療人権センター事務局長  
山本 深雪 さん  
コーディネーター 大阪大学大学院教授  
大熊 由紀子 さん

13:00 終了  
【注：開演時間、演題等は変更となる場合もあります。】

◎お問い合わせ まちづくり政策課 ☎62-1111 内線252・253

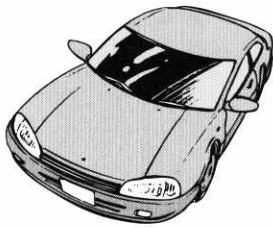
# 統一スローガン『みんなで作ろう安心の街』

秋田県における自動車、オートバイ、自転車等を対象とした盗難は、過去5年間の全刑法犯の平均の3割を超えていることから、今年の運動の最重点は『自動車等の乗物の盗難防止』を掲げています。



## ●自転車の盗難防止対策

- ・自転車には確実にカギをかけること。(ツーロックがお勧めです)
- ・自転車の防犯登録は、法律で所有者の義務とされていますので確実に防犯登録をすること。
- ・駐輪場では、できるだけ管理人や通行人から見えやすい場所に置くこと。

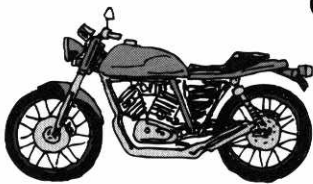


## ●自動車、オートバイ盗難防止対策

- ・エンジンキーを確実に抜き、自動車には必ずドアロックをすること。
- ・車内に現金やカバン等の貴重品を置かないこと。

## ●不審者を見たらすぐ110番

- ・駐車(輪)場を用事もないのにうろついたり、車の中をのぞいたりする不審者を見たらすぐ110番をしてください。



## ●被害に遭ったらすぐ110番

- ・もし不幸にして車両の盗難に遭ったときは、110番してください。警察では、110番を受理後直ちに全県に対する緊急配備を実施して逮捕の体制を整えます。1分1秒でも早い通報をお願いします。

1日(日) 第40回町民体育祭・バーベキュー交流会に出席。

2日(月) 道路愛護団体として国土交通大臣表彰された前

野長寿会が報告に訪れた。

県道場の下・岩脇線整備促進期成同盟会の集い

に出席。

3日(火) 北秋中央病院運営委員会に出席。

5日(木) 法律研修会に出席。

鷹巣町観光物産開発株式会社が開発をすすめて

いるししとうラーメンの試食会に出席。

大響祭2002反省会に出席。

6日(水) フードセンターたかのすの地鎮祭に出席。

8日(日) 鷹巣地区敬老式に出席。

第9回JAまつり並びに米を守る大会に出席。

秋田声楽研究会定期公演会に出席。

福祉のまちづくりワーキンググループの研修会

に出席。

9日(月) 第6回鷹巣町議会定例会。

10日(火) 第6回鷹巣町議会定例会。

11日(水) 第6回鷹巣町議会定例会一般質問、福祉関係、

教育関係、環境対策など4名の議員からの質問

に対して答弁。

12日(木) 第6回鷹巣町議会定例会一般質問、農業問題、

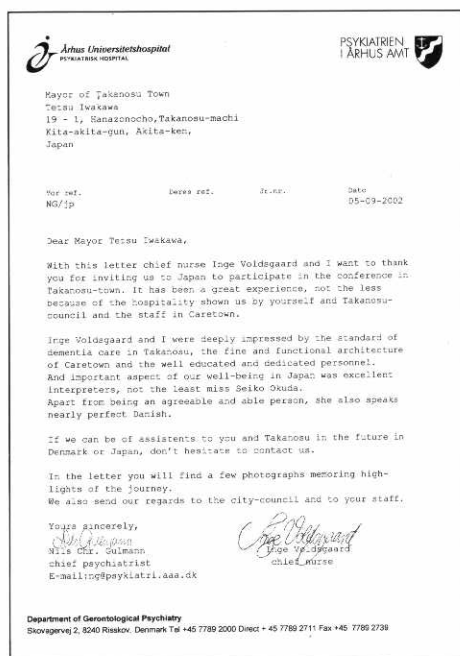
災害対策、財政状況など4名の議員からの質問

に対して答弁。

15日(日) 各地区の敬老式に出席、記念品を贈るなど長寿をお祝いした。

## クリスチャン・グールマンさんとインゲ・ヴォルスゴウさんからの お礼の手紙を紹介します

去る、6月25日から27日まで開催された「たかのす福祉塾 第二弾『痴呆性高齢者編』」で、講師をしてくださいましたデンマークのクリスチャン・グールマン（県立リースコウ精神病院 老人精神科主任精神科医）さんとインゲ・ヴォルスゴウ（同 精神科総婦長）さんから、岩川町長にお礼の手紙が届きましたので、その原文と内容を紹介します。



※大熊一夫塾長にも手紙で、町の介護レベルが高いことを評価していました。

岩川町長様へ

インゲ・ヴォルスゴウ総婦長と私から、私たちを日本にご招待いただき、たかのす福祉塾へ参加させていただいたことを、この手紙にてお礼申し上げたいと思います。

私たちは、町長様ご自身、鷹巣町職員、ケアタウンの職員の方々に、手厚くおもてなししていただいたおかげで、すばらしい経験になりました。

インゲ・ヴォルスゴウ総婦長と私は、鷹巣町における痴呆介護の基準や、立派で機能的なケアタウンの建築様式、大変教養があり献身的な職員に深く感銘を受けました。

そして私たちが、日本で安心して滞在できた重要点としては、優秀な通訳者たちのおかげであり、特に奥田靖子（まちづくり政策課）さんです。彼女は感じがよく、有能なだけでなく、完璧に近いデンマーク語を話します。

もし将来、デンマークか日本で私たちが、あなたや鷹巣町のお手伝いができるようなことがあれば、ためらわずに連絡をいただきたいと思います。

旅の忘れられない、いくつかの名場面の写真を同封します。町の職員やケアタウンの職員の方々へも、くれぐれもよろしくお伝えください。

## 交通事故の絶無に努める

### 秋の全国交通安全運動合同出発式

9月20日、役場駐車場で、秋の全国交通安全運動（9月21日から30日）「事故ゼロは心のゆとりとゆずりあい」をスローガンに、関係団体による合同出発式が行われました。

式では、功労者等の表彰が行われ、鷹巣町交通安全指導隊員の村上幹子さんが、秋の全国交通安全運動の重点である①高齢者の交通事故防止②シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底③飲酒・無謀運転の徹底追放を広く啓発して悲惨な交通事故の絶無に努めると述べ、交通安全を誓い合いました。



交通安全を誓い合った関係者による合同出発式



Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healthy !!  
 Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healthy !!  
 Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healthy Healthy !!

福祉保健サービス課からの情報

# 10月の健康ごよみ

◎お問い合わせ  
 鷹巣町保健センター ☎62-6666

## 妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級  
 日時 7日(月)・21日(月)  
 受付 午後1:00～1:10  
 終了 午後3:00頃

## キッズパーク (子育てサークル)

日時 4日(金) 午前9:50～13:30  
 内容 「バス遠足」空港ふれあい緑地  
 持参 弁当、飲物、おやつ等各自必要なもの  
 ※参加は事前に申し込みをした方のみです

## 平成13年2月～3月生まれのお子さんのいる方

◎1歳6カ月児健康審査  
 日時 8日(火) 受付 午後1:00～1:10  
 持参 母子健康手帳・アンケート票  
 バスタオル

## 虫歯予防 (フッソイオン導入)

日時 8日(火) 午後1:30～3:00  
 持参 母子健康手帳・バスタオル  
 対象 3歳以上で就学前のお子さん

## 医療機関での基本健診について

町内の医療機関で10月31日まで受診できます。  
 ※ 事前予約が必要です。直接各医療機関に  
 お問い合わせください。  
 料金 70歳以上と国民健康保健加入者は無料  
 (以外の方は2,400円)

## 献血日程

10月7日(月)成分

10:00～12:00 鷹巣町役場  
 13:00～16:30 //

## 健康相談

### ◎定例健康相談(保健センター)

日程 9日(水)・23日(水)  
 時間 午前10:00～12:00 午後1:00～3:00  
 内容 健康相談、血圧測定、尿検査等

### ◎いきいき健康相談(鷹巣町訪問看護ステーション)

日程 毎週火・金曜日  
 午前9:30～12:00 (祝日は)  
 午後1:00～4:00 (休みです)  
 内容 健康相談・血圧測定など

## 夜間当番医(診療)日程表

(午後6:30～9:00)

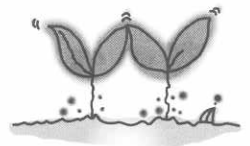
日	曜	医療機関名	電話番号
1	火	奈良 医院	62-1146
2	水	佐々木産婦人科医院	63-0105
3	木	たむら内科クリニック	63-2700
4	金	佐藤外科消化器科医院	62-1420
5	土	藤原 医院	62-2882
6	日	盛岡 外科 医院	62-1101
7	月	としま 医院	62-1267
8	火	戸嶋産婦人科医院	62-1123
9	水	近藤 医院	62-1155
10	木	毛利整形外科クリニック	69-5300
11	金	北秋中央病院	62-1455
12	土	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
13	日	遠藤クリニック	63-0515
14	月	たむら内科クリニック	63-2700
15	火	奈良 医院	62-1146
16	水	藤原 医院	62-2882

◎ 応急の診察を要する患者  
 ◎ 往診はしておりません。  
 ◎ 仕事や職場の都合で夜間  
 診療を受ける場合は、診

療に感じかねます。  
 ※年齢・病気の病状にかかわ  
 らず当番医に電話等でご相  
 談ください。

## 命の尊さを考えるシンポジウム

●期日 10月13日(日)  
 ●会場 鷹巣阿仁広域交流センター  
 ●内容  
 13:00～講演  
 演題「自殺に傾きやすい『うつ病』  
 の理解と予防法」  
 講師 長信田の森診療クリニック  
 院長 児玉 隆治氏  
 14:50～セッション  
 テーマ「地域のできる心の健康づ  
 くりと自殺予防」  
 コーディネーター  
 秋田大学医療技術短期大学部  
 助教授 佐々木 久長氏  
 ※入場無料です！  
 ◎申込み・お問い合わせ  
 鷹巣阿仁健康福祉センター健康増進班  
 ☎62-1165



## 「げんきワールド、秋日記」



**AM8:30** 「おはようございます」と、道ばたに咲いていたコスモスの花を数本摘んで、「これ飾ってけれ!」とさりげなく差し出すMさん。一服して、飾ってもらった花を見て「やっぱり花っこいいなあ」と言いながら、テーブルも拭いてくれる。いつもありがとう。

**AM9:30** 程なく、「ここは何をやる場所ですか?」と訪ねられたご夫婦。実は鷹巣の福祉を勉強したいと来られた飛び込み視察の方たちでした。

**AM11:00** 買い物帰りに商店街のお店から、メイメイに買い求めた昼食を持ってやってくる人。病院帰りの奥さんと待ち合わせの旦那さん。ここでランチタイムを過ごす人たち。いろんな使い方で楽しい昼下がり。

**PM1:00** 「トイレかしてくださ〜い!」とかわいらしい声で入ってきた親子連れ。「ここにはちっちゃなトイレがあるから、一緒に使えて安心できます」と、お母さん。

**PM2:30** 「あけび、土あけび、こくわの実」を枝ごと届けてくれたFさんご夫婦。「今の子供たちは分からないかと思って、みんなに見てほしい!」

**PM4:00** 一人の女性が疲れた表情で、入院中の旦那さんがそろそろ退院になると相談に訪れた。ここで、介護保険の申請と手続きを終え、退院後のサービスを聞いて、安心したようだった。

**PM4:30** 「ただいまあ〜」と元気な声で帰ってきたMちゃん。帰りのバス時間まで、気ままにお手伝い。

**PM6:00** 学校帰りに立ち寄った女子学生に「これ、何の実だかわがるがあ?」と聞くと、「こくわの実だべ」と一人が言った。そこですかさず「さすがあ、山で生活している人は違う!」ともう一人。

こうして、世代を超えた会話が弾む。

**PM6:30** ワーキング情報部 企画会議。毎月1日号に載せる「福祉メモ」のテーマについて話し合い。

町の福祉制度についてもっと知り、自分たちの言葉で伝えたいと始め活動してきました。みなさんの身の回りにあるホットな話題も大歓迎!

**PM7:15** お疲れ様でした。また明日。「げんき」で会いましょう。

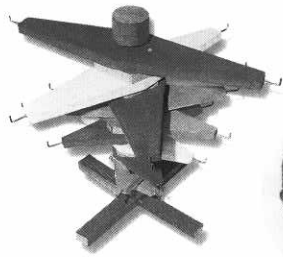


げんきワールドは平成13年1月6日にスタート以来、訪れてくださる皆さんと共に、町のリビングとして「ホッとできる空間」をつかって来ました。これからも、自分たちのリビングとして多くの人たちが利用できるよう、誘い合って、Abe(アベ). Abe(アベ). Abe(アベ)!



# 第22回 鷹巣町発明工夫展

～子どもらしい発想豊かな作品がいっぱい～



「くるくる便利小物かけ」  
佐藤 雄太郎くん(綴子小4年)

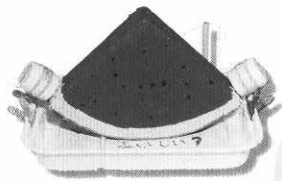
▼教育委員長賞



「まどふきクリーナー」  
畠山 拓也くん(竜森小4年)

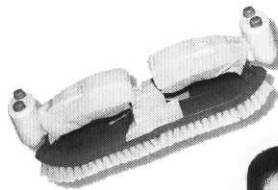
▼町長賞

9月5日、第22回鷹巣町発明工夫展の審査会が中央公民館で開催され、71点の出品があり、町長賞など22点が選ばれ、8日、受賞者に賞状と記念品が贈られました。  
この発明工夫展は、子どもたちの創造性を育てるため、夏休み中に制作した作品を募集して開催されています。  
今号では、受賞者と町長賞など5点の作品を紹介します。



「食べやすいか」  
長崎 亜美さん(南小2年)

▼教育長賞



「そうじがべんりバスクリーナー」  
佐藤 史也くん(南小3年)

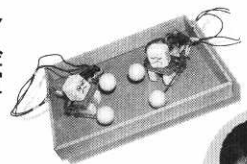
▼議長賞

- 亀山 和樹(東小6年)
- 五代儀友貴(鷹巣小5年)
- 三沢 一郎(鷹巣小5年)
- 本城 夏恵(中央小4年)
- 佐藤 雄介(綴子小4年)
- 戸澤 亮佑(西小3年)
- 高橋 晃平(綴子小3年)
- 小坂 亮太(東小3年)
- 畠山あかり(中央小2年)
- 若松 一久(鷹巣小2年)
- 亀山 樹莉(東小1年)

▼銀賞

- 武田 史門(鷹巣小6年)
- 「アニメーション」
- 宮腰 康平(南小5年)
- 「びっくりc.o.o.l.かん」
- 武田 浩紀(鷹巣小5年)
- 「星座観測機」
- 笹代 幸輝(中央小4年)
- 「リサイクル多機能収納ボトル」
- 村上 祐貴(東小2年)
- 「磁石で動くUFO」
- 千葉 颯都(南小1年)
- 「からすくるな」

▼金賞



「ボクシングマシン」  
岩谷 勇くん(東小6年)

▼審査委員長賞

ention/idea/invention/idea/invention/idea/invention/idea/invention/idea/invention/idea/invention/idea

## 平成14年自衛隊試験

〔看護学生〕

- 第1次試験日 10月22日(火)
- 対象 24歳未満の方 ●試験会場 鷹巣中央公民館

〔防衛医科大学校学生〕

- 第1次試験日 11月2日(土)・3日(日)
- 対象 21歳未満の方 ●試験会場 秋田地連本部

〔防衛大学校学生〕

- 第1次試験日 11月9日(土)・10日(日)
- 対象 21歳未満の方 ●試験会場 鷹巣中央公民館

※受付期限 10月11日(金)

◎申し込み・お問い合わせ

自衛隊大館出張所 ☎0186-42-1398

## 無料調停相談会

- 日時 10月17日(木)  
午前10時～午後3時

- 場所 鷹巣中央公民館

- 相談内容

金銭・土地、建物・交通事故  
夫婦・親子等の問題でお困りの方は、調停員が相談に応じます。







## スポーツ

☎ 62-3800

- 10・3 (木) ~5 (土) 鷹巣体育館  
県北高校新人総体バドミントン競技
- 10・6 (日) 秋田県地域婦人団体連協県北地区  
バレーボール大会 鷹巣体育館
- 10・6 (日) 第11回町長杯100歳会ソフトテニス大会  
中央公園テニスコート
- 10・13 (日) 町民バドミントン大会 鷹巣体育館
- 10・14 (月) 「健康・スポーツフェスタ2002」  
鷹巣体育館
- 10・19 (土) 大館北秋剣道連盟級位審査会  
鷹巣体育館
- 10・27 (日) 日本剣道形講習会 鷹巣体育館
- 10・27 (日) 450才ソフトボール大会  
米代川河川緑地広場



## ファルコン

☎ 62-3311

- 10・4 (金) 県北地区高校演劇コンクール  
14:00~17:00
- 10・6 (日) たかのす風土館自主文化事業  
影絵劇「セロ弾きのゴーシュ」  
入場料 (前売) (当日)  
大人 400円 500円  
高校生以下 300円 400円  
ファミリー券 1,200円 1,500円  
13:30~15:00
- 10・4 (金) 県北地区高校演劇コンクール  
14:00~17:00
- 10・7 (月) 鷹巣中学校合唱コンクール 8:30~16:00
- 10・12 (土) たかのす劇団・第11回公演  
「57光と炎の記憶」 18:30~20:30  
前売券 500円 当日券 700円
- 10・19 (土) 鷹巣阿仁青年会議所 15周年記念式典  
12:00~17:00
- 10・19 (土) おはなしでてこい 14:00~15:00
- 10・20 (日) 鷹巣町婦人団体連絡協議会  
「婦人芸能祭」 9:00~16:00
- 10・26 (土) 杉沢ピアノ教室「ピアノ発表会」  
13:30~16:00

### 生涯学習出前講座シリーズ「講話」

知っているようで知らない  
覚えておくと為になる  
歳時あれこれ

七五三や暮れ、お正月に関わることなど年中行事に合わせたのお話を、この機会に聞いてみませんか。お気軽に参加してください。

- 日時 10月17日(木) 午前10時~12時
- 会場 中央公民館3階中教室

#### ◎申し込み・お問い合わせ

鷹巣町教育委員会 生涯学習振興課  
☎ 62-1111 内線 425・426



## 中央公民館

☎ 62-1130

- 10・6 (日)・7 (月)  
第20回鷹巣華道会 花展  
6日 9:00~17:00 7日 9:00~17:30
- 10・8 (火) 登記相談所 13:00~16:00
- 10・12 (土) ~14 (月)  
第16回鷹画会作品展 9:00~17:00  
(14日は16:00まで)
- 10・17 (木) 無料調停相談会 10:00~15:00
- 10・18 (金) 行政相談 10:00~15:00
- 10・26 (土)・27 (日)  
秋田県立大学地域公開講座inたかのす  
26日 13:30~16:00 27日 9:30~12:00

### 「公民館使用申込受付期間の変更」

- |                   |      |        |
|-------------------|------|--------|
| どうぞご利用ください        | 旧    | 新      |
| ●使用申込受付           | 2カ月前 | ⇒ 3カ月前 |
| ●全県・東北地域的規模等の行事受付 | 3カ月前 | ⇒ 6カ月前 |
| ●結婚披露宴会場受付        | 5カ月前 | ⇒ 6カ月前 |

### 高年齢者雇用促進月間

10/1 ~ 10/31

『これからは 生涯現役社会です』



## 10月の町立図書館

2、9、14、16、20、23、30日は休館日です

開館時間 9:00~17:00

※毎週火曜日は9:00~18:30となります。

### ひまわりの家からのお知らせ

- 休館日 7、15、21、28日
- 開館時間 午前8:30~午後8:00 (5月~10月)
- 館内展示  
9月21日~10月12日花みずぎグループ(鷹巣町)  
10月12日~11月2日墨遊会「水墨画」(森吉町)
- イベント  
10月13日(日)・14日(月)  
「ひまわりの家」開館10周年記念イベント予定  
ひまわりの家 ☎ 78-4025

## ぜんい

ありがとうございました

## 香典返し

- 花田 修一さん(上野)から亡父 晋さん
- 佐藤 誠一さん(羽立)から亡母 ヨシさん
- 長崎 孝男さん(深関)から亡妻 令子さん
- 福岡 直基さん(本屋敷)から亡父 直四郎さん
- 藤島 琴子さん(新田中)から亡夫 末松さん
- 佐藤 正悦さん(小田)から亡母 ナヨさん

## 募集

### 森林経営回帰教室と森林ボランティア体験講習会開催

- 開催日 10月20日(日)
- 開催場所 田代町総合開発センター(役場となり)
- 参加料 無料

【森林経営回帰教室】

- 開催時間 9:00～16:00
- 募集定員 50名(18歳以上の方)

【森林ボランティア体験講習会】

- 開催時間 10:30～16:00
- 募集定員 50名(中学生以上の方)

※申し込みは10月11日(金)まで、小雨でも作業を行いますので、作業のできる服装、長靴、雨具、昼食等各自で準備してください。

#### ◎申し込み・お問い合わせ

北秋田総合農林事務所 林務課 造林班  
☎62-1445 FAX62-9855

## 合併処理浄化槽を設置しませんか

町では、下水道事業、農業集落排水事業の区域外の方々を対象に、合併処理浄化槽設置整備事業の補助制度により、快適な生活環境づくりを進めています。

- 申込期間 10月1日(火)～10月11日(金)  
(申込者が多い場合は、抽選となります)

#### ◎申し込み・お問い合わせ

住民サービス課 環境リサイクル係  
☎62-1111 内線127

## 人口と世帯数

	前月比	
8月31日現在	総人口	22,056人(18人減)
住民基本台帳による	男	10,487人(13人減)
	女	11,569人(5人減)
	出生	10人 転入 32人
	死亡	19人 転出 41人
	世帯数	7,696世帯(13世帯減)

## 募集 フォーラム

### 「地域資源活用型木造住宅を探る」を開催

木造住宅に関心のある方など、どなたでも無料で参加できます。

- 日時 10月10日(木) 13:00～17:30
- 場所 ホテル松鶴
- 日程 受付12:30～13:00  
13:15～基調講演

テーマ『伝統工法を活かした木造住宅』

講師 県立大学木材高度加工研究所  
教授 鈴木 有氏

- 14:15～事例報告 テーマ『「住まい」の持つ意義』  
報告者 RAN企画設計

代表 新村 玲子氏

- 15:30～パネルディスカッション

テーマ『地域資源を活かした木造住宅』  
—その魅力と仕組みを考える—

#### ◎お問い合わせ

北秋田総合農林事務所 林務課 林業振興班  
☎62-1445 FAX62-9855

## おしらせ

### 救命手当講習会開催

- 開催日時 10月10日(木) 18:00～21:00
- 開催場所 鷹巣阿仁広域消防本部
- 講習内容 「普通救命講習」

- ・心肺蘇生法の実技(希望者には小児、乳幼児の心肺蘇生法)
- ・出血時の止血法
- ・その他搬送方法など

- 対象者 中学生以上(再講習も実施するので再講習の方は「救命講習終了証」を持参)

#### ◎お問い合わせ

鷹巣阿仁広域消防本部 救急係 ☎62-1119

## 稲わら等燃焼禁止期間

10月1日から11月10日まで

稲わら等のスモッグのため、健康を害したり、視界不良が交通事故の原因になったりします。

期間内の屋外燃焼(野焼き)は  
県条例で禁止されています

## 慶弔だより

9月1日～15日届出分・一部敬称略



お誕生おめでとう  
ございます

小林 啓太 ちゃん (陽介 美紀子) 長男 あけぼの町

金沢 那智 ちゃん (靖隆 瑠美子) 長男 北中家下

松尾 祥矢 ちゃん (吉高 千恵子) 長男 松葉町

鈴木真裕美 ちゃん (忠美 全順香) 長女 新田中

今川 優奈 ちゃん (忍 なおみ) 長女 前野



お二人の前途を  
祝福します

(岩谷 豊 さん 綴子下町  
高橋 史子 さん 合川町)

おくやみ申し上げます

佐藤 三郎 さん (79歳) 南鷹巣

村上一郎 さん (86歳) 掛泥

佐藤 アヤ子 さん (69歳) 深関

津谷 嘉助 さん (72歳) 坊沢羽立

金沢 吉巳 さん (82歳) 新田中

武藤 トヨ さん (82歳) 南鷹巣

藤島 ナオ子 さん (71歳) 舟見町

若狭 榮三郎 さん (79歳) 住吉町

櫻庭 武美 さん (49歳) 前野

## 税の納期限

町 県 民 税 第3期

国民健康保険税 第4期

10月31日まで

## 第34回鷹巣町文化祭 11/1～4

### 作品・講師募集

#### 〔生涯学習展の作品募集〕

あなたの丹精込めてつくり上げた作品を披露してみませんか。

出展は、グループ、個人問いません。

- 展示期間 11月1日(金)～4日(月)
- 会場 鷹巣町中央公民館

#### 〔手づくり村の講師募集〕

あなたの得意な手づくり品を教えていただけませんか。(短時間でできる物)

- 日時 11月2日(土)～3日(日)  
10:00～15:00
- 会場 広域交流センター

※今年は会場の都合でフリーマーケットは中止になります。

◎申し込み・問い合わせ

鷹巣町教育委員会 生涯学習振興課

☎62-1111内線425・426



## 「行政相談週間」10月21日～27日

総務省では、皆さんが日ごろ感じている行政に対する不満や要望をお聞きし、その改善を図る「行政相談」を行っています。  
地元の行政相談委員が皆さんの相談に応じて、問題の改善に努めます。

あなたの身近の  
こんなこと！



### 【行政相談所を開設】

日時：10月18日(金) 午前10時～午後3時  
場所：中央公民館

秘密厳守で無料です。

◎行政相談委員

近藤 榮 — ☎62-2110



鷹巣まるごと健康スポーツデー

# 健康・スポーツフェスタ2002

Health

10月14日(月)

Sports

「体育の日」

参加者受付 鷹巣体育館

午前8時～8時30分

鷹巣体育館

時間 午前8時30分～  
8時50分

**ラジオ体操  
100日運動表彰式**



鷹巣体育館

時間 午前9時～10時

**健康記念講演**

演題「C型肝炎を知ろう」  
～肝ガン死予防と  
肝炎ウィルス検診～  
講師 市立秋田総合病院  
内科診療部長 小松眞史氏

鷹巣小学校

時間 午前10時～正午

**ソフトボール交流試合**

鷹巣サンディーズ  
VS  
鷹中野球部3年生



## 健康たかのす2002号

鷹巣体育館

時間 午前10時～正午

**健康相談コーナー**

血圧測定  
足裏マッサージ器  
健康ビデオの上映

**歯科保健コーナー**

歯に関する相談

**健康づくりコーナー**

体内脂肪測定  
体力年齢

**骨粗しょう症予防コーナー**

骨密度測定

**食生活コーナー**

テーマ「動脈硬化を予防する食事」  
食生活改善試食会  
食生活展示パネル

**体力診断測定コーナー**

最新の体力診断システムによる  
体力測定・中央病院専門家による  
健康指導・健康ビデオ上映

**生命の貯蓄体操**

初心者にもわかりやすく指導

鷹巣体育館発着

時間 午前10時スタート

**さわやかウォーキング**

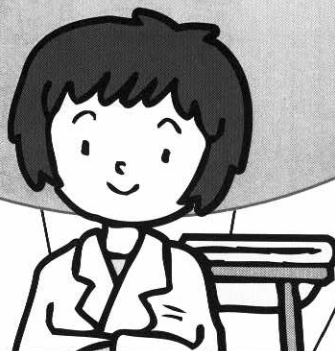
鷹巣新発見!  
市街地一周5K  
ウォーキング

鷹巣体育館

時間 午前10時～11時30分

**バドミントン教室  
ニュースポーツコーナー**

フリーブロー  
スマイルボウリング  
ミニテニス  
ユニカール



◎お問い合わせ

町民スポーツ課 ☎62-1111 内線429  
鷹巣町保健センター ☎62-6666

参加記念品を用意しています。  
内履きを持ってきてね!